

令和4年度中村区区民アンケートの結果について調査の概要

中村区役所では、区民の皆さまのご意見などを窓口サービスの向上や業務改善、今後の区政運営の参考にするため、今回アンケートを実施しましたところ多くのご意見をいただきありがとうございました。

このアンケート結果を活用し、中村区のより良いまちづくりに努めてまいります。

調査の概要

1. 目的

区民の皆さまのご意見などを窓口サービスの向上や業務改善、今後の区政運営の参考にするため実施します。

2. 調査の地域

中村区の全域

3. 対象者

中村区に居住する満18歳以上の男女2,500人（外国人を含む）

4. 対象抽出方法

無作為抽出

5. 調査方法

通達員により配布後、郵送またはオンラインにて回収

6. 調査期間

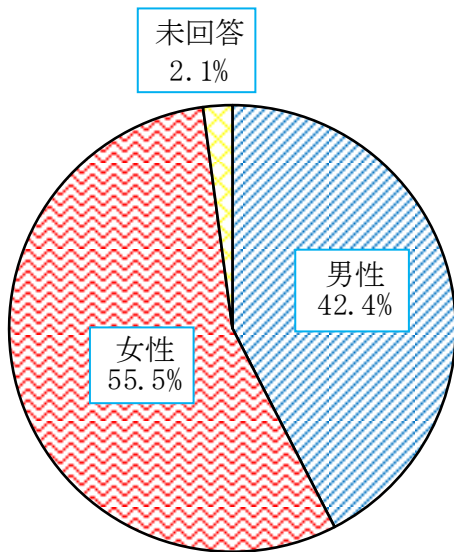
令和4年6月22日（水）～7月22日（金）

7. 回答者数

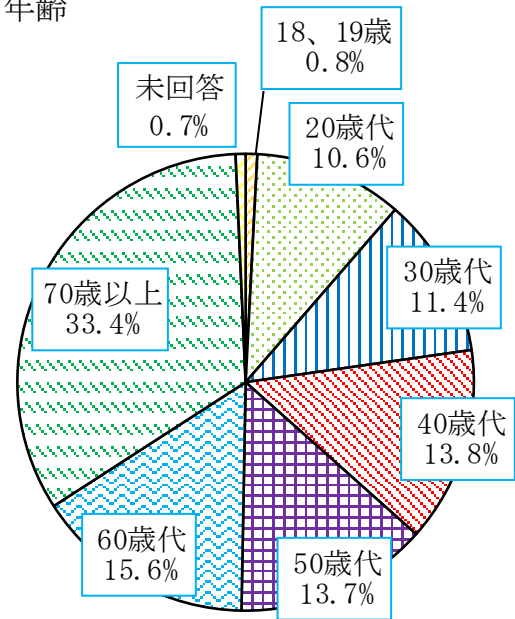
853人（回答率34.1%）

1 あなた自身のことについておたずねします。

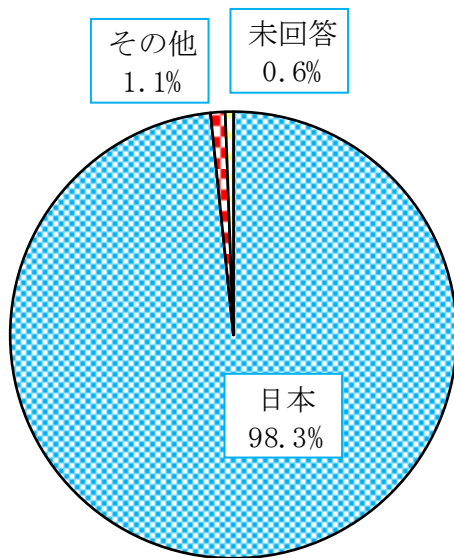
・性別



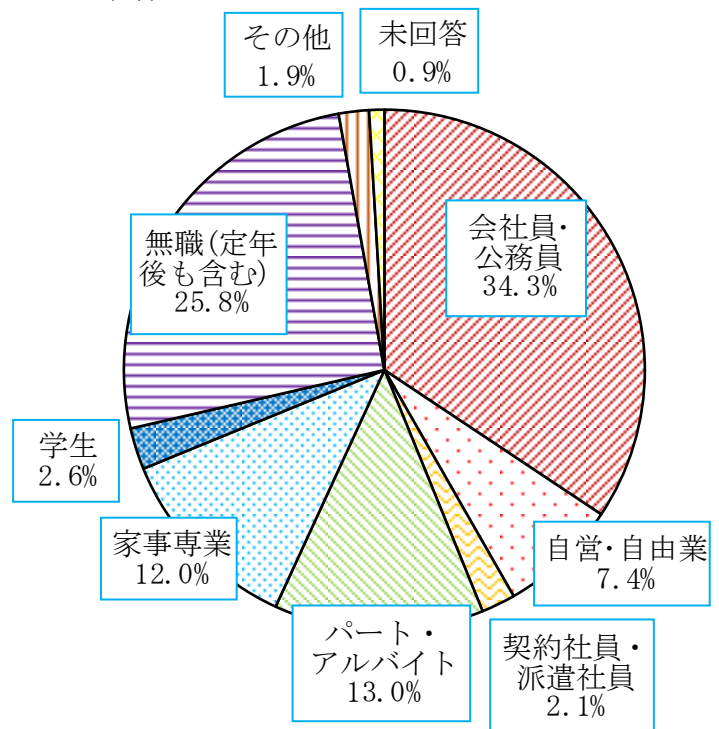
・年齢



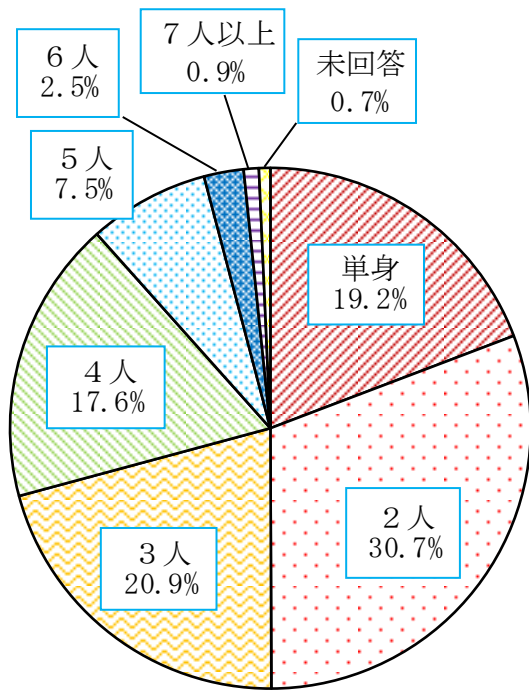
・国籍



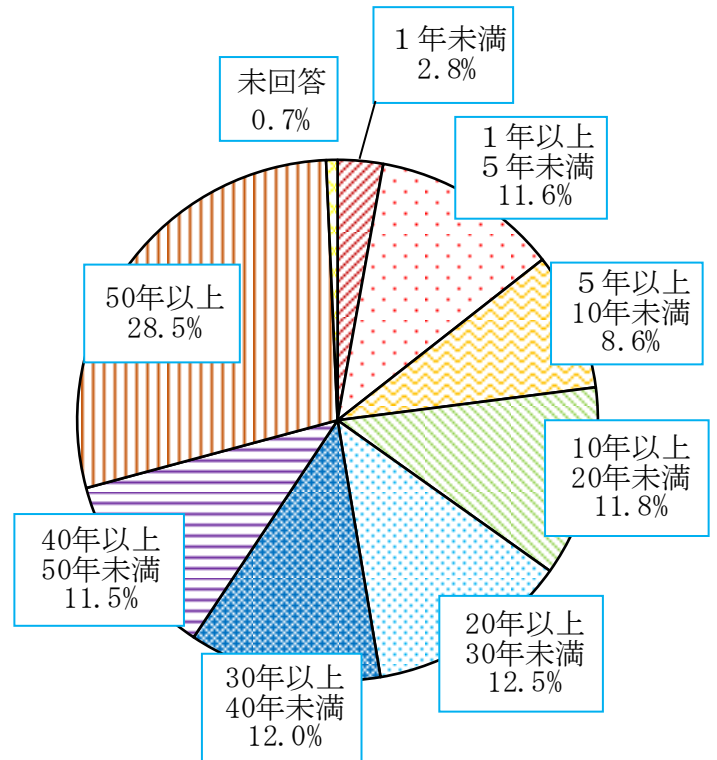
・職業



・家族人数



・居住年数



・居住学区

日比津	諏訪	稲葉地	稲西	中村	豊臣	本陣 (ほのか)	則武 (ほのか)	亀島 (ほのか)	新明 (笹島)
74名	23名	98名	39名	135名	18名	22名	24名	28名	10名
六反 (笹島)	牧野	米野	日吉	千成	柳	岩塚	八社	わからない	未回答
16名	31名	34名	29名	58名	50名	74名	53名	29名	8名

2 「中村区区政運営方針」についておたずねします。

○「中村区区政運営方針」は中長期の目標を定めた「中村区将来ビジョン」に基づき、行政サービスや区民生活の向上をはかるため、区役所が主体的に実施する取り組みなどを区民の皆さまにお示しするものです。

中村区将来ビジョン（令和2～5年度）

基本目標達成に向けた4つの柱

I 安心・安全で快適なまち

- ・地域防災力の向上
- ・交通事故防止・犯罪防止などの啓発活動
- ・清潔で快適なまちづくり

II いきいきと暮らせる「支え愛」のまち

- ・安心して子育てができるまちづくり
- ・高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- ・障害者が安心して暮らせるまちづくり

III 魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち

- ・歴史、地域資源などの魅力にみちたまちづくり
- ・文化・芸術・スポーツ活動などの活力みちたまちづくり
- ・地域コミュニティの交流が盛んなまちづくり

IV 身近で信頼される区役所づくり

- ・窓口サービスの向上
- ・広報・広聴活動の充実

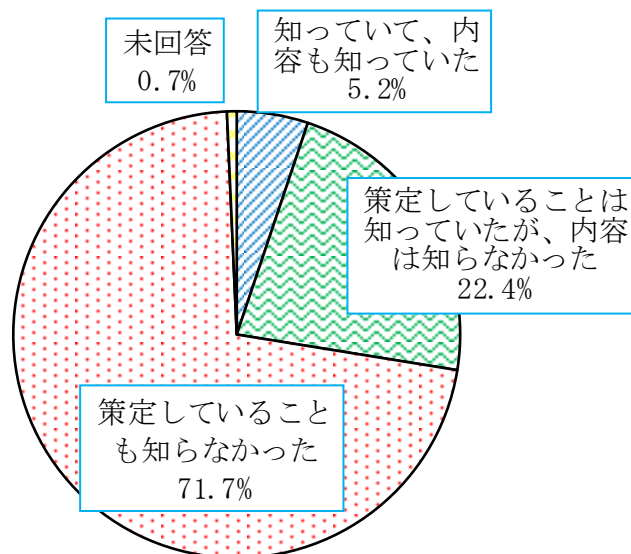
同封のパンフレットのほか、区政運営方針の取り組みの詳しい内容は、中村区ホームページ（<http://www.city.nagoya.jp/nakamura/>）でもご覧いただけます。

詳細はこちらからもご確認いただけます。



(1) 「中村区区政運営方針」策定の認知

問8 このアンケートを記入するまでに、中村区役所が毎年「中村区区政運営方針」を策定していることを知っていましたか。(1つだけ○)

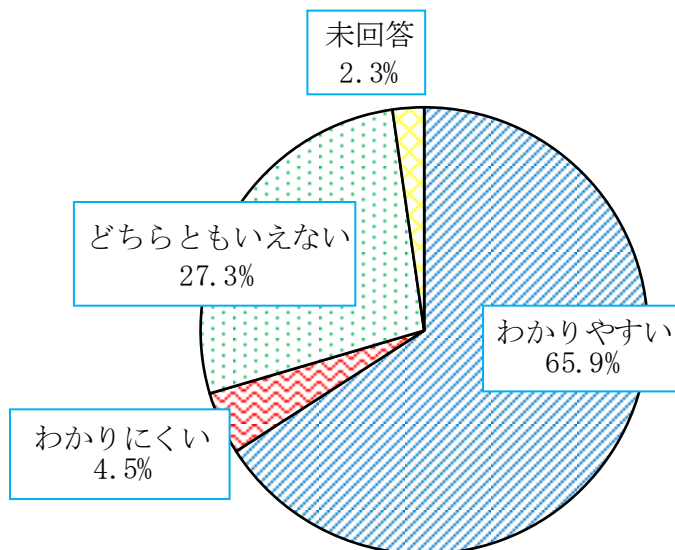


「中村区役所が毎年「中村区区政運営方針」を策定していることを知っていましたか」という質問に対して、「知っている、内容も知っていた」と回答された方は5.2%で、「策定していることは知っていたが、内容は知らなかった」22.4%を合わせた27.6%が策定を知っていました。一方、「策定していることも知らなかった」と回答された方が71.7%と7割以上を占めています。

(2) 構成や内容のわかりやすさ

【問8で「1」とお答えの方におたずねします】

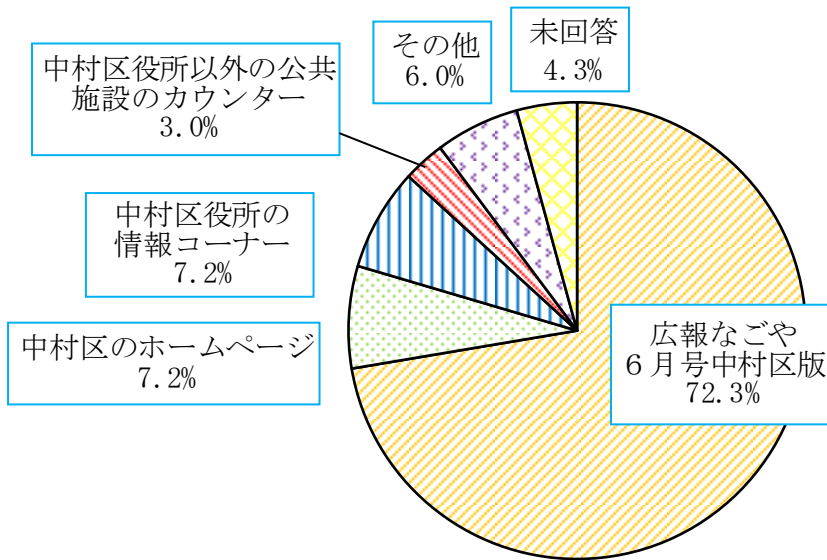
問9 構成や内容などは分かりやすいものでしたか。(1つだけ○)



「中村区区政運営方針」の内容も知っていた方では、「構成や内容などは分かりやすいものでしたか」という質問に対して、「わかりやすい」と回答された方が65.9%と一番多く、次いで「どちらともいえない」27.3%で、「わかりにくい」は4.5%と少数でした。

(3) 認知経路

【問8で「1」、「2」とお答えの方におたずねします】
問10 どのような手段でお知りになりましたか。(1つだけ○)



「中村区区政運営方針」の策定を知っていた方では、「どのような手段でお知りになりましたか」という質問に対して、「広報なごや6月号中村区版」と回答された方が72.3%と一番多く、「中村区のホームページ」7.2%、「中村区役所の情報コーナー」7.2%、「中村区役所以外の公共施設のカウンター」3.0%の順でした。

「その他」では、「区政委員をしていた」、「家族、友人・知人から」などの回答がありました。

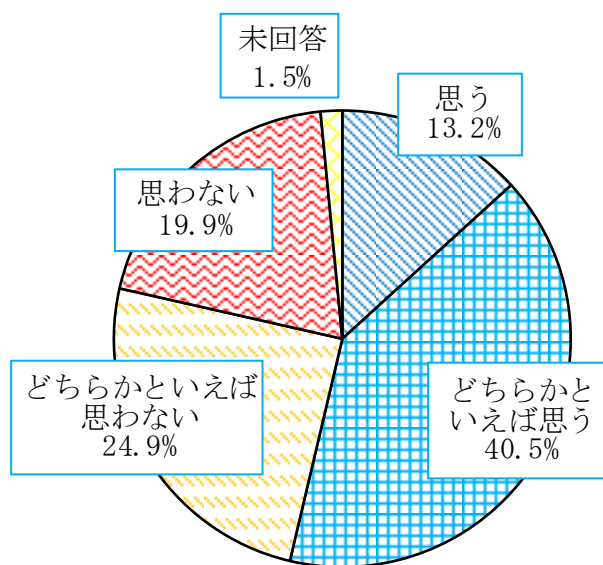
3 中村区の現状をどう思われているかおたずねします。

※「以前と比較して」の問いについては、おおむね5年前との比較でお答えください。なお、5年以上お住まいになっていない方はお住まいになられてからの比較でお答えください。

(1) 「安心・安全で快適なまち」についてお聞きします。

1) 防災意識の向上について

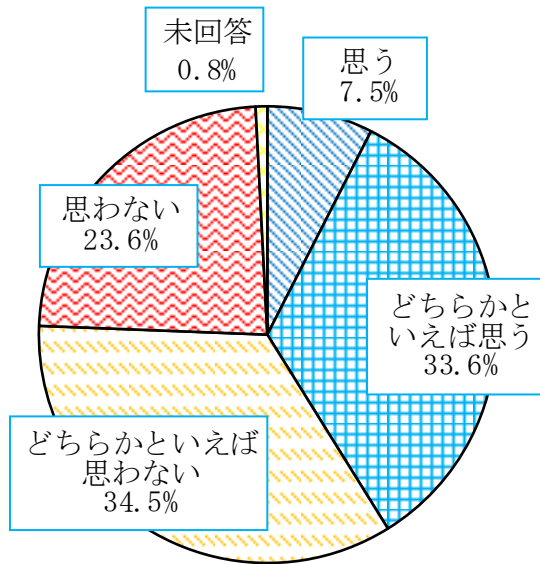
問 11 あなたは、中村区では以前と比較して※防災意識が高まったと思いますか。
(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して防災意識が高まったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が40.5%で一番多く、「思う」13.2%を合わせた53.7%が、防災意識は以前より高まっていると肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」24.9%、「思わない」19.9%を合わせた44.8%が否定的な回答をしていました。

2) 交通事故・犯罪の減少について

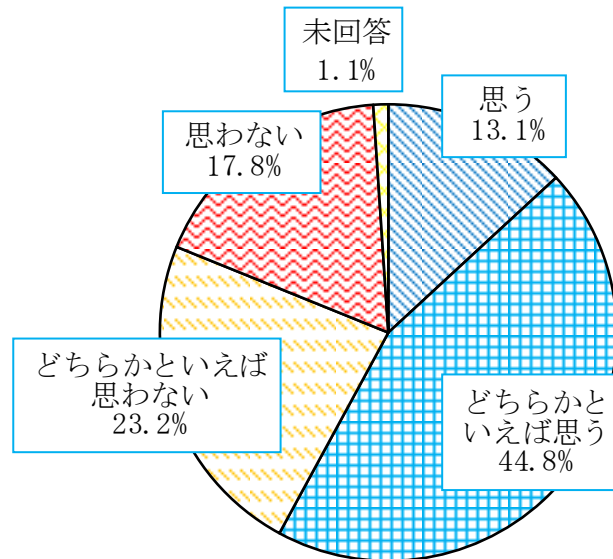
問 12 あなたは、中村区では以前と比較して※交通事故・犯罪が少なく安心して暮らせるようになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して交通事故・犯罪が少なく安心して暮らせるようになったと思いますか」という質問に対しては、「どちらかといえば思う」、「どちらかといえば思わない」と回答された方が多く、ほぼ同じ割合であり、「思う」7.5%を合わせた41.1%が、肯定的に回答されていました。一方、「思わない」23.6%を合わせて58.1%と過半数が、否定的に回答されていました。

3) 清潔で快適な暮らしについて

問 13 あなたは、中村区では以前と比較して※清潔で快適に暮らせるようになったと思いますか。(1つだけ○)

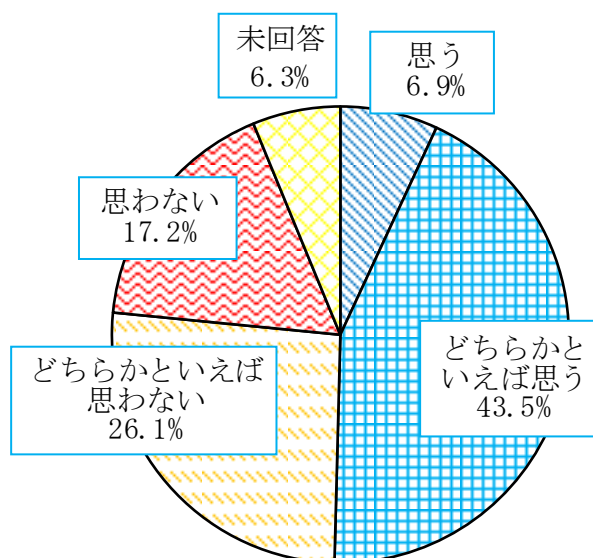


「中村区では以前と比較して清潔で快適に暮らせるようになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が44.8%で一番多く、「思う」13.1%を合わせて57.9%と、6割近くが肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」23.2%、「思わない」17.8%を合わせた41.0%が否定的な回答をしていました。

(2) 「いきいきと暮らせる『支え愛』のまち」についてお聞きします。

1) 子育てしやすいまちについて

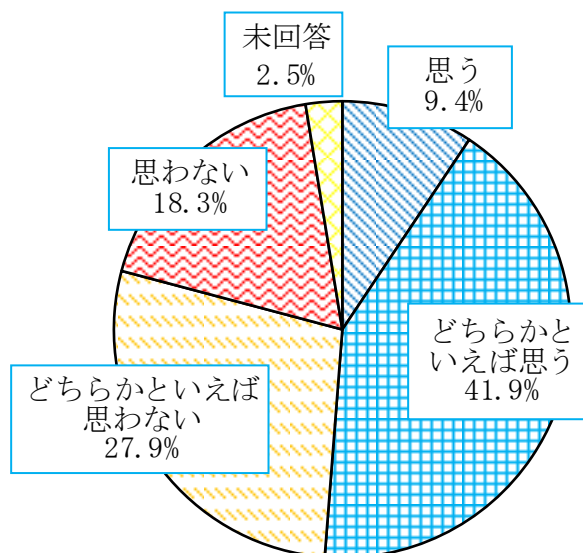
問 14 あなたは、中村区では以前と比較して※子育てしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して子育てしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が43.5%で一番多く、「思う」6.9%を合わせた50.4%が、肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」26.1%、「思わない」17.2%を合わせた43.3%が否定的な回答をしていました。

2) 高齢者が暮らしやすいまちについて

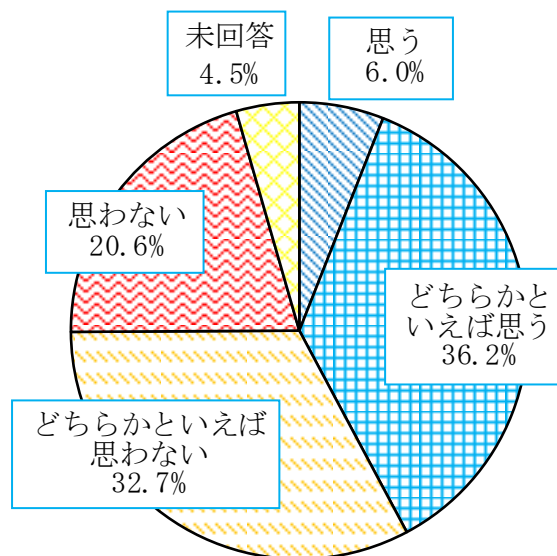
問 15 あなたは、中村区では以前と比較して※高齢者が暮らしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して高齢者が暮らしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が41.9%と一番多く、「思う」9.4%を合わせた51.3%が、肯定的に回答されていました。一方、「どちらかといえば思わない」27.9%、「思わない」18.3%を合わせた46.2%が否定的な回答をしていました。

3) 障害者が暮らしやすいまちについて

問 16 あなたは、中村区では以前と比較して※障害者が暮らしやすいまちになったと思いますか。(1つだけ○)

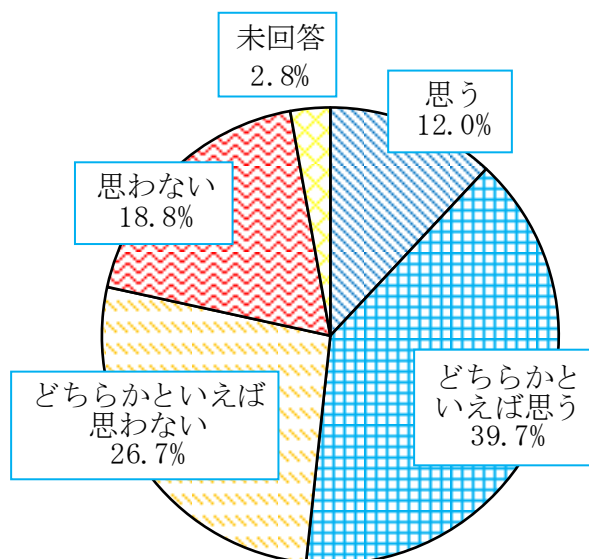


「中村区では以前と比較して障害者が暮らしやすいまちになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が36.2%で一番多く、「思う」6.0%を合わせた42.2%が肯定的な回答をしているものの、「どちらかといえば思わない」32.7%、「思わない」20.6%を合わせて53.3%と、否定的な回答をされた方が過半数を占めました。

(3) 「魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち」についてお聞きします。

1) 歴史と地域資源の活用について

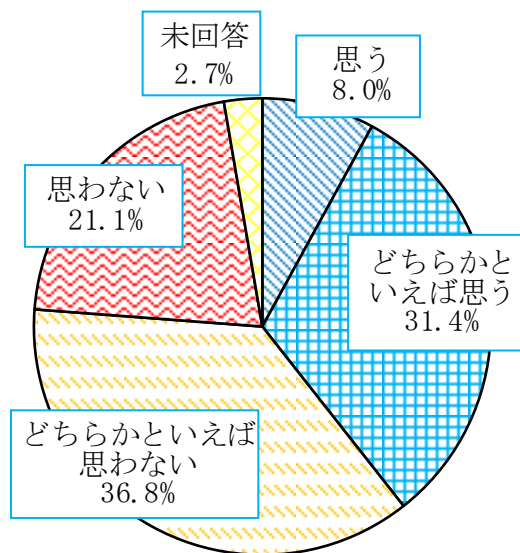
問 17 あなたは、中村区では以前と比較して※歴史と地域資源を活かしていると思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して歴史と地域資源を活かしていると思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思う」と回答された方が39.7%と一番多く、「思う」12.0%を合わせて51.7%と、肯定的に回答された方が過半数を占めました。一方、「どちらかといえば思わない」26.7%、「思わない」18.8%を合わせた45.5%が否定的な回答をしました。

2) 生涯学習の活発さについて

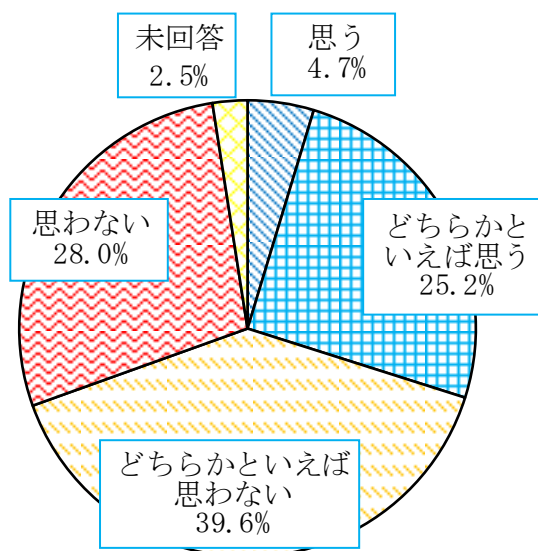
問 18 あなたは、中村区では以前と比較して※文化・芸術・スポーツ活動などの生涯学習が活発になったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して文化・芸術・スポーツ活動などの生涯学習が活発になったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思わない」と回答された方が36.8%と一番多く、「思わない」21.1%を合わせた57.9%が否定的な回答をしていました。一方、「どちらかといえば思う」31.4%、「思う」8.0%を合わせた39.4%が肯定的な回答をしていました。

3) 地域コミュニティの交流について

問 19 あなたは、中村区では以前と比較して※地域コミュニティの交流が盛んになったと思いますか。(1つだけ○)



「中村区では以前と比較して地域コミュニティの交流が盛んになったと思いますか」という質問に対して、「どちらかといえば思わない」と回答された方が 39.6%と一番多く、「思わない」28.0%を合わせて 67.6%と 7 割弱が、否定的な回答をしていました。一方、「どちらかといえば思う」25.2%、「思う」4.7%を合わせた 29.9%が肯定的に回答をしていました。

4 中村区の取り組み等についておたずねします。

(1) 「安心・安全で快適なまち」の取り組みに関連してお聞きします。

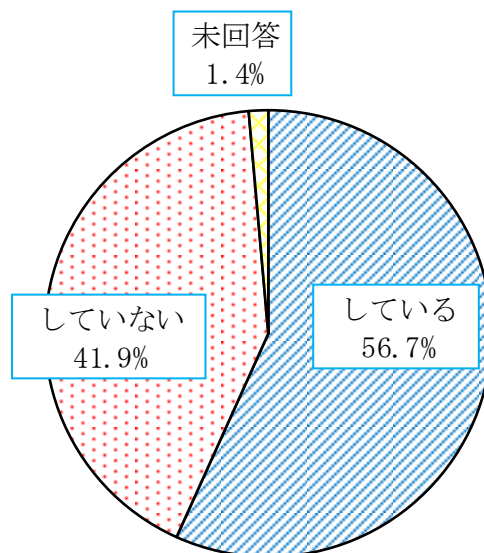
○中村区では大規模災害に備え、「公助」のほか、地域住民の「自助」、「共助」といった防災意識をより一層高めていく取り組みを進めています。

1) 非常用持出品の携行について

問 20 あなたは、災害時に指定緊急避難場所※1に避難する際には、非常用持出品※2をもって避難することを意識していますか。(1つだけ○)

※1 指定緊急避難場所：命を守るため、災害の種別ごとに災害の危険からまずは逃げるための場所

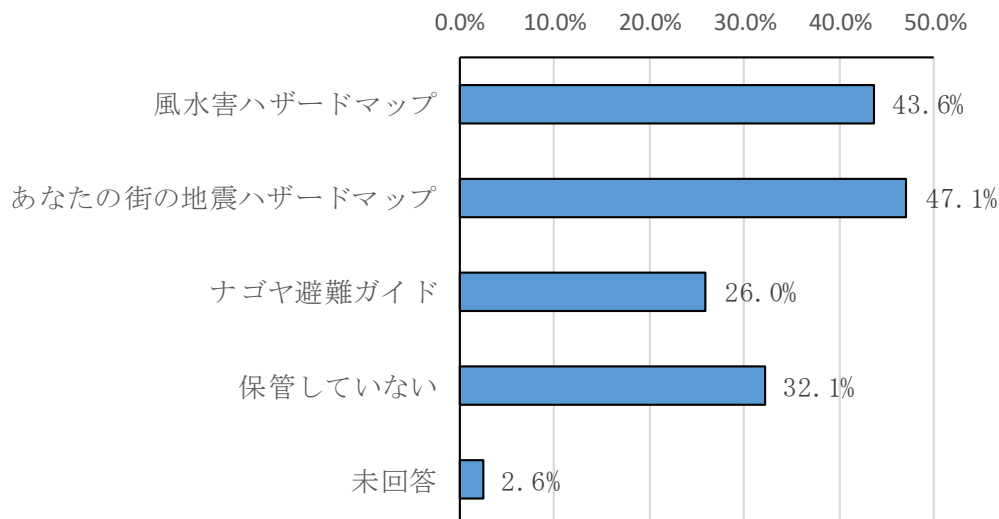
※2 非常用持出品：指定緊急避難場所や指定避難所などに避難をするときに持っていくもの
(例)・3日分程度の食料、・常備薬(持病の薬含む)、・飲料水、・健康保険証・免許証の写し、
・携帯用トイレ、・衣類(着替え)



「災害時に指定緊急避難場所に避難する際には、非常用持出品をもって避難することを意識していますか」という質問に対して、「している」と回答された方が56.7%と多く、6割弱を占めています。一方、「していない」と回答された方は41.9%でした。

2) 防災情報資料の保管について

問 21 名古屋市では防災に関する情報について以下のものを配布していますが、保管されていますか。(保管しているものすべてに○)



※3 風水害ハザードマップ：広報なごや（令和4年3月号の特集号）でお配りしたもの（洪水・内水氾濫・高潮の各ハザードマップ）

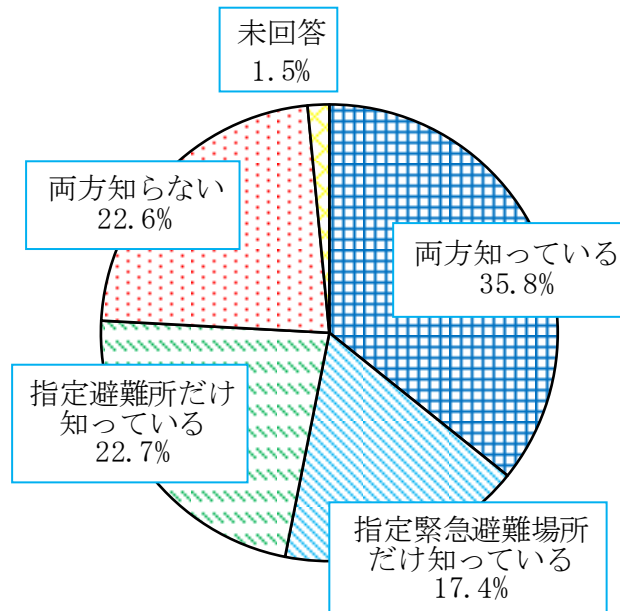
※4 ナゴヤ避難ガイド：指定緊急避難場所や指定避難所等が記載されていますが、ハザードマップの変更に伴い、当面は風水害ハザードマップ（市公式ウェブサイトにも掲載）に記載の指定緊急避難場所をご確認ください。また、指定避難所については、市公式ウェブサイトに掲載されている新たな「指定避難所マップ」をご確認ください。

「名古屋市では防災に関する情報について以下のものを配布していますが、保管されていますか」という質問に対して、保管していた方は 65.3%であり、保管しているものは、「あなたの街の地震ハザードマップ」が 47.1%と一番多く、次いで「風水害ハザードマップ」43.6%、「ナゴヤ避難ガイド」26.0%の順でした。一方、「保管していない」と回答された方は 32.1%でした。

3) 「指定緊急避難場所」「指定避難所」の認知

問 22 あなたは、お近くの「指定緊急避難場所」※1、「指定避難所」※5の場所を知っていますか。(1つだけ○)

※5 指定避難所：自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送るための場所



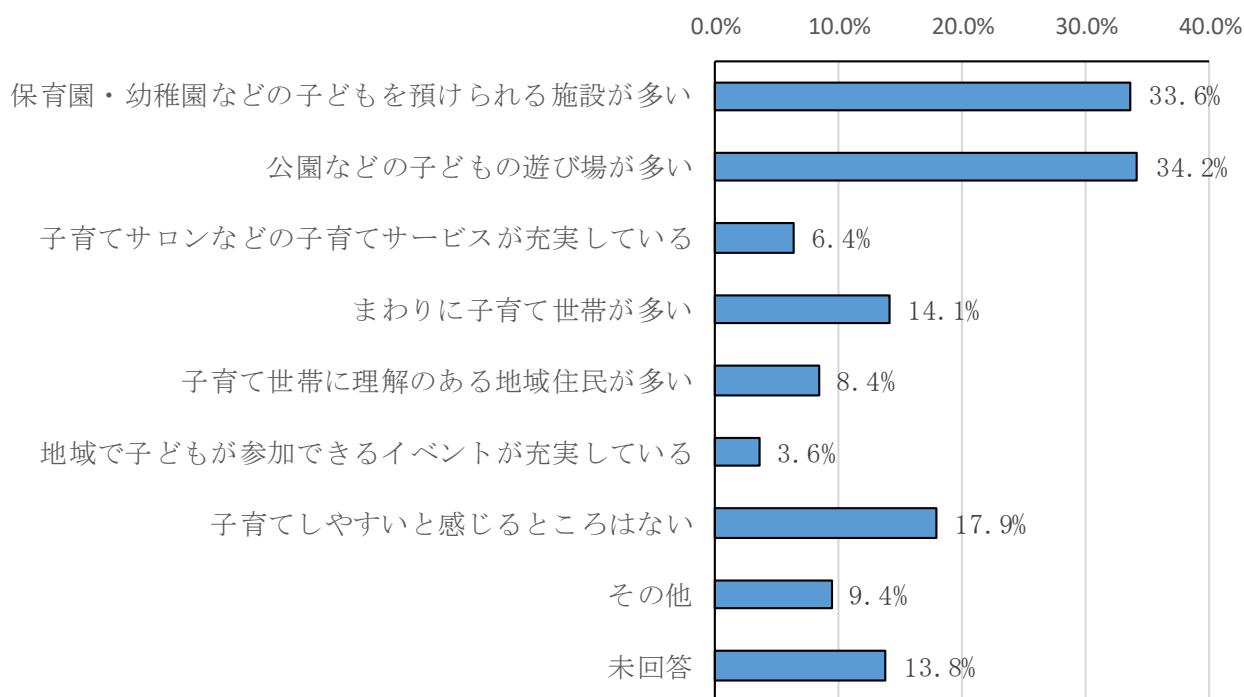
「お近くの「指定緊急避難場所」、「指定避難所」の場所を知っていますか」という質問に対して、「両方知っている」と回答された方が35.8%で一番多くなっており、「指定避難所だけ知っている」22.7%を合わせた指定避難所の認知度は58.5%と6割程、「指定緊急避難場所だけ知っている」17.4%を合わせた指定緊急避難場所の認知度は53.2%と5割強でした。一方、「両方知らない」と回答された方は22.6%でした。

(2) 「いきいきと暮らせる『支え愛』のまち」の取り組み等に関連してお聞きします。

○中村区では安心して子育てができるまちづくりのために、子育て中の人々に対し、交流・情報交換の機会を周知するなど、相談・支援の充実を図っています。

1) 子育てしやすいと感じるところ

問 23 中村区のどのようなところが子育てしやすいと感じますか。
(あてはまるものすべてに○)

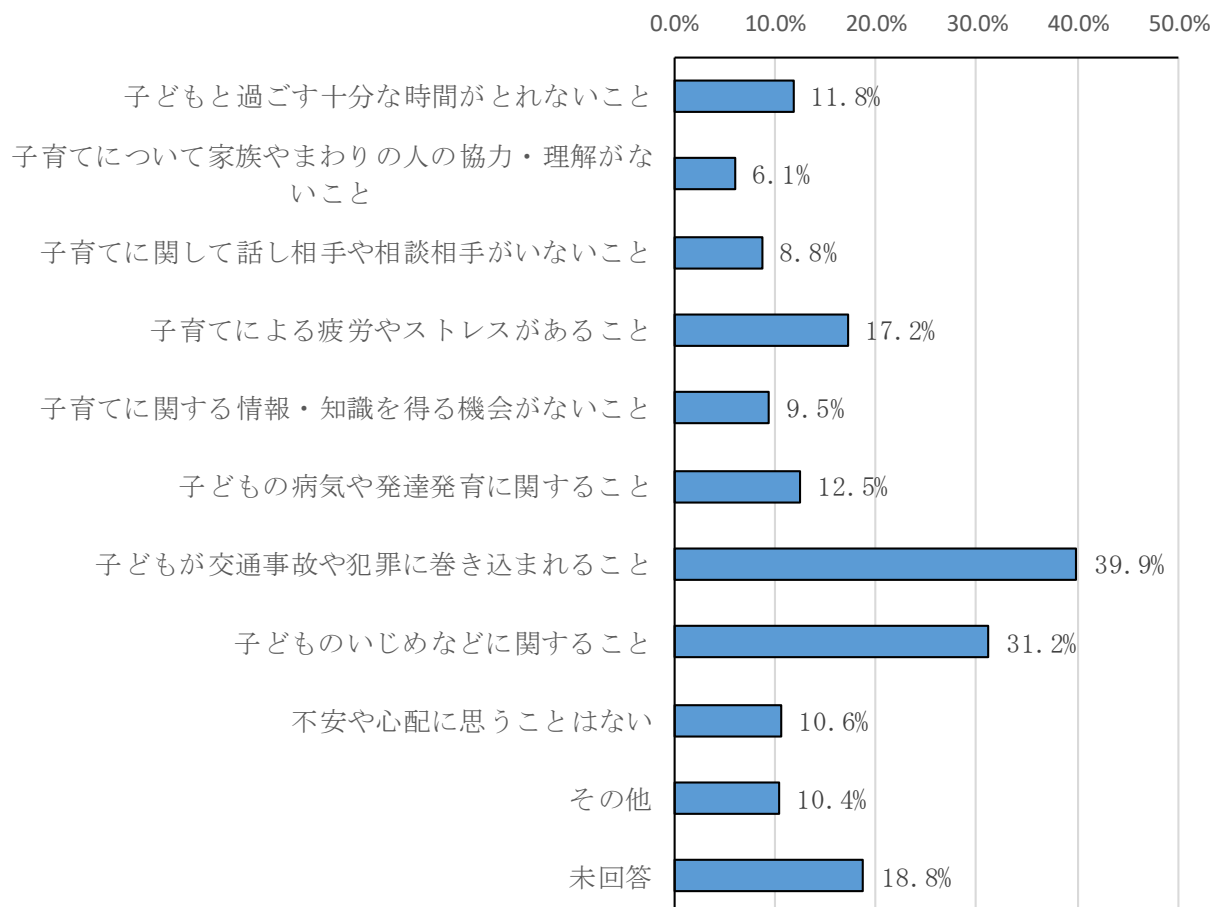


「中村区のどのようなところが子育てしやすいと感じますか」については、「公園などの子どもの遊び場が多い」34.2%、「保育園・幼稚園などの子どもを預けられる施設が多い」33.6%と回答された方が、それぞれ3割以上と高くなっています。以下、「まわりに子育て世帯が多い」14.1%、「子育て世帯に理解のある地域住民が多い」8.4%、「子育てサロンなどの子育てサービスが充実している」6.4%、「地域で子どもが参加できるイベントが充実している」3.6%の順でした。一方、「子育てしやすいと感じるところはない」と回答された方は17.9%でした。

「その他」では、「子育ては終えているから、子どもがいないので、わからない」などの回答が多くありました。

2) 子育てに関して不安や心配に思うこと

問 24 子育てに関し、あなたが不安や心配に思うことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

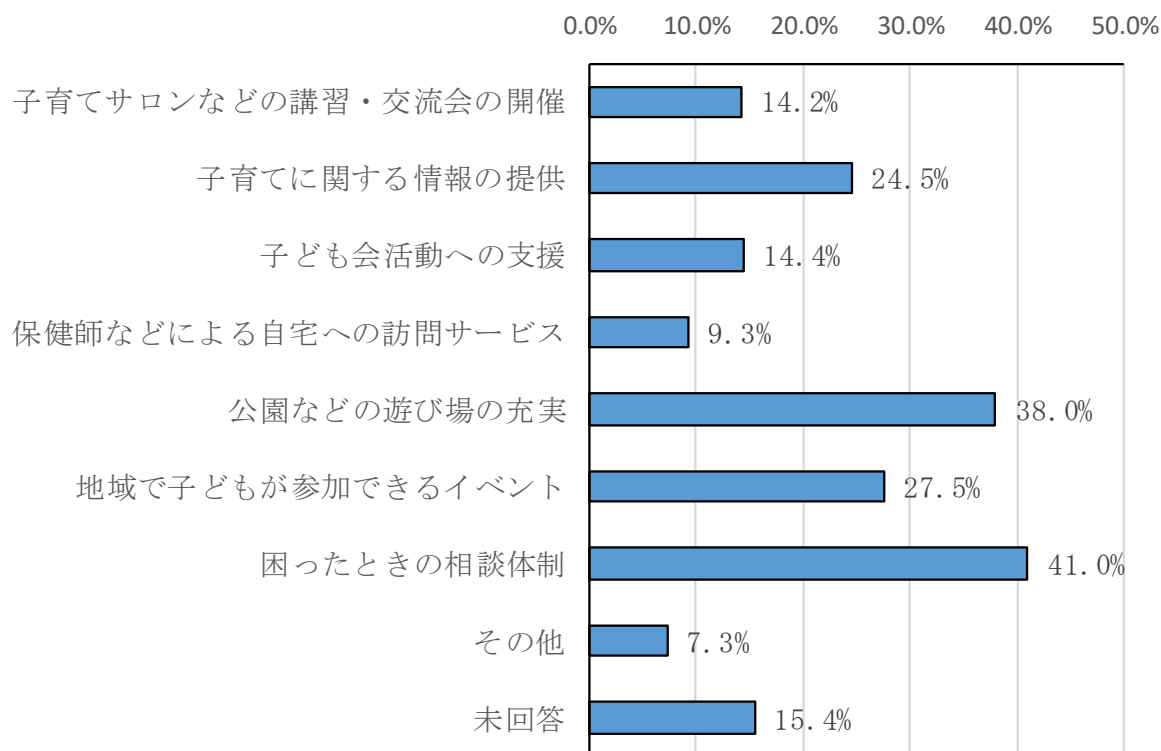


「子育てに関し、不安や心配に思うことは何ですか」については、「子どもが交通事故や犯罪に巻き込まれること」と回答された方が 39.9%と一番多く、「子どものいじめなどに関すること」31.2%、「子育てによる疲労やストレスがあること」17.2%、「子どもの病気や発達発育に関すること」12.5%、「子どもと過ごす十分な時間がとれないこと」11.8%、「子育てに関する情報・知識を得る機会がないこと」9.5%、「子育てに関して話し相手や相談相手がないこと」8.8%、「子育てについて家族やまわりの人の協力・理解がないこと」6.1%の順でした。

「その他」では、「金銭面」、「子どもの遊び場が少ない」、「子どもが少ない、少子化」などの回答がありました。

3) 安心して子育てができるまちづくりに今後力を入れて取り組むべきこと

問 25 安心して子育てができるまちづくりについて、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



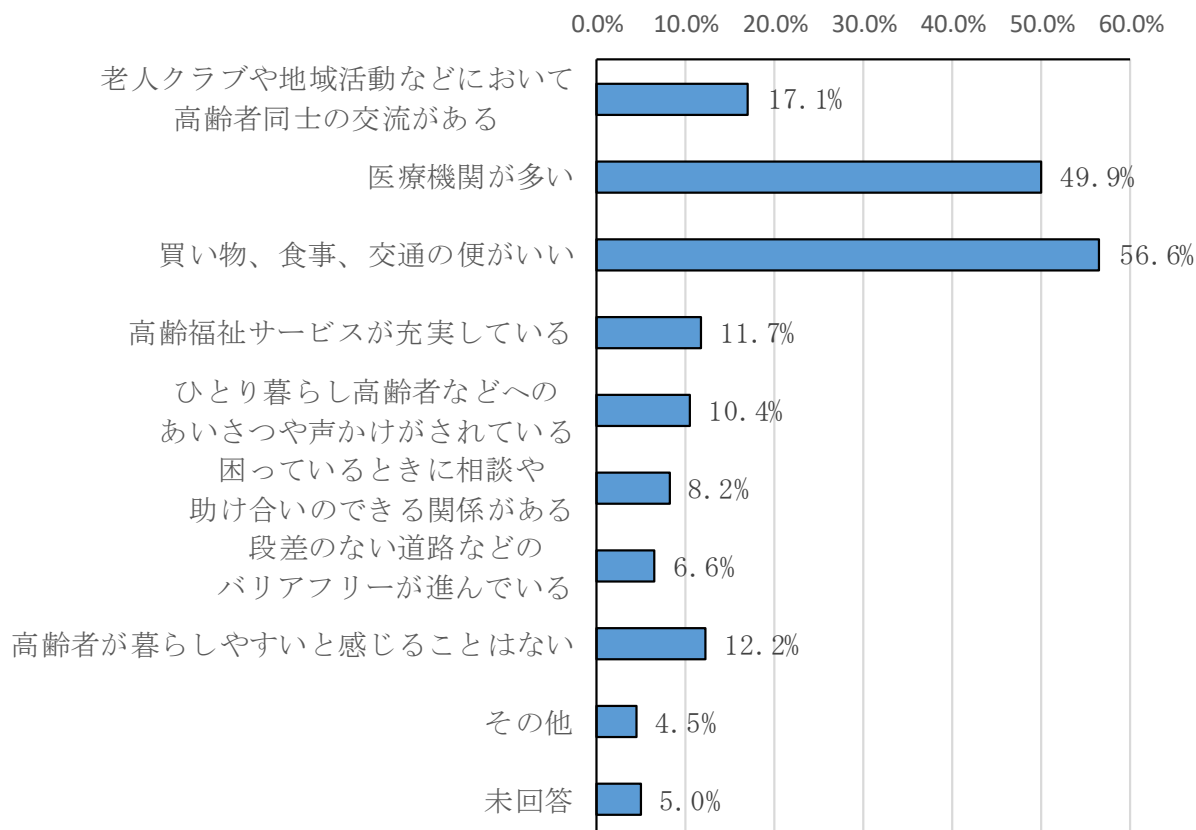
「安心して子育てができるまちづくりについて、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか」については、「困ったときの相談体制」と回答された方が41.0%と一番多く、「公園などの遊び場の充実」38.0%、「地域で子どもが参加できるイベント」27.5%、「子育てに関する情報の提供」24.5%、「子ども会活動への支援」14.4%、「子育てサロンなどの講習・交流会の開催」14.2%、「保健師などによる自宅への訪問サービス」9.3%の順でした。

「その他」では、「病児保育の充実、子どもの預け先の充実」、「子どもの安全確保」、「金銭面の支援」などの回答がありました。

○中村区では高齢者が安心して暮らせるまちづくりのために、身近な居場所づくりや生きがいづくりなどの介護予防につながる施策に取り組んでいます。

4) 高齢者が暮らしやすいと感じるところ

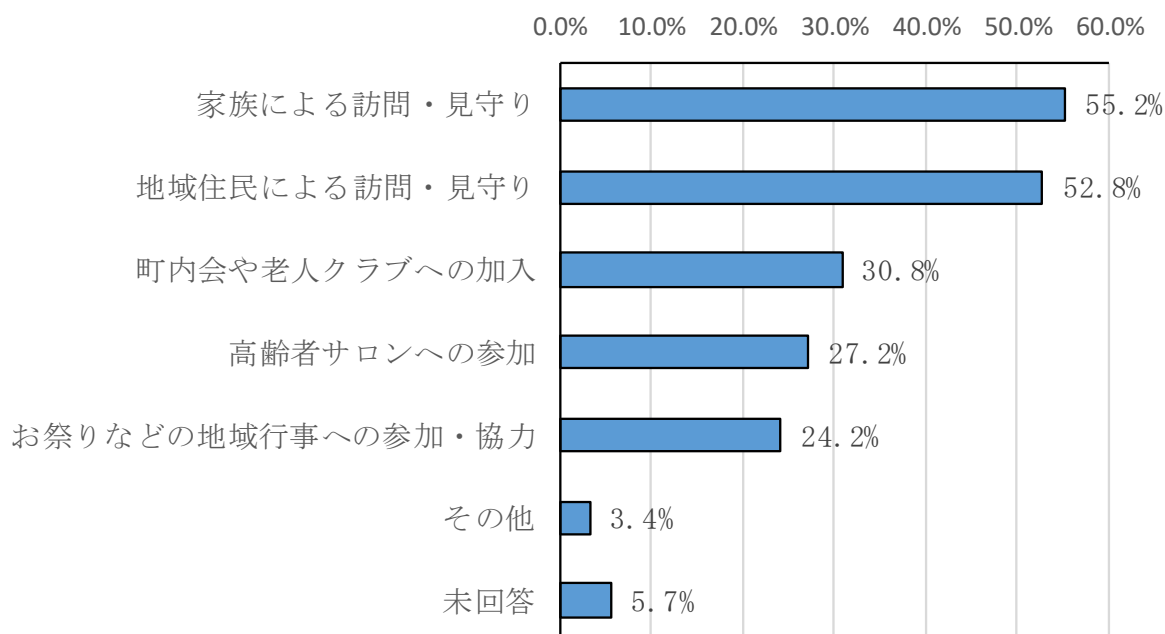
問 26 中村区のどのようなところに高齢者が暮らしやすいと感じますか。
(あてはまるものすべてに○)



「中村区のどのようなところに高齢者が暮らしやすいと感じますか」については、「買い物、食事、交通の便がいい」と回答された方が 56.6% と一番多く、次いで「医療機関が多い」49.9% でした。以下、「老人クラブや地域活動などにおいて高齢者同士の交流がある」17.1%、「高齢福祉サービスが充実している」11.7%、「ひとり暮らし高齢者などへのあいさつや声かけがされている」10.4%、「困っているときに相談や助け合いのできる関係がある」8.2%、「段差のない道路などのバリアフリーが進んでいる」6.6% の順でした。一方、「高齢者が暮らしやすいと感じるところはない」と回答された方は 12.2% でした。「その他」では、「エレベーターは増えた」などの回答がありました。

5) 高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うこと

問 27 高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

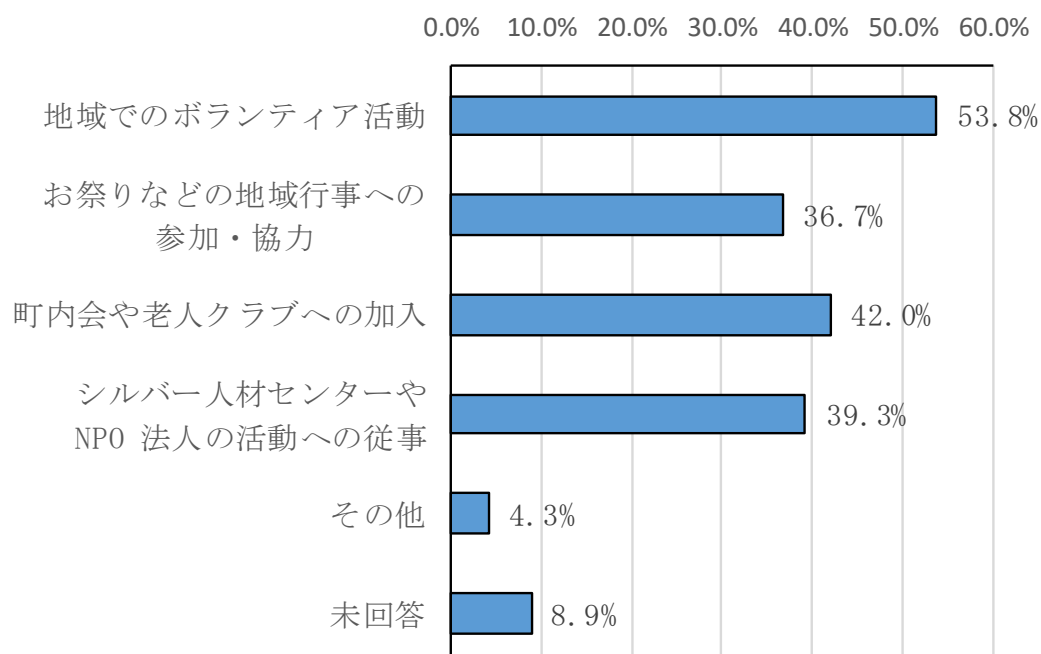


「高齢者の孤立化を防ぐために必要だと思うことは何ですか」については、「家族による訪問・見守り」55.2%、「地域住民による訪問・見守り」52.8%と回答された方が多く、以下、「町内会や老人クラブへの加入」30.8%、「高齢者サロンへの参加」27.2%、「お祭りなどの地域行事への参加・協力」24.2%の順でした。

「その他」では、「人との交流、友人作り」、「趣味の斡旋、外出機会の創出」などの回答がありました。

6) 高齢者の参加・活躍できる場

問 28 高齢者の参加・活躍できる場としてどのようなものがあると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

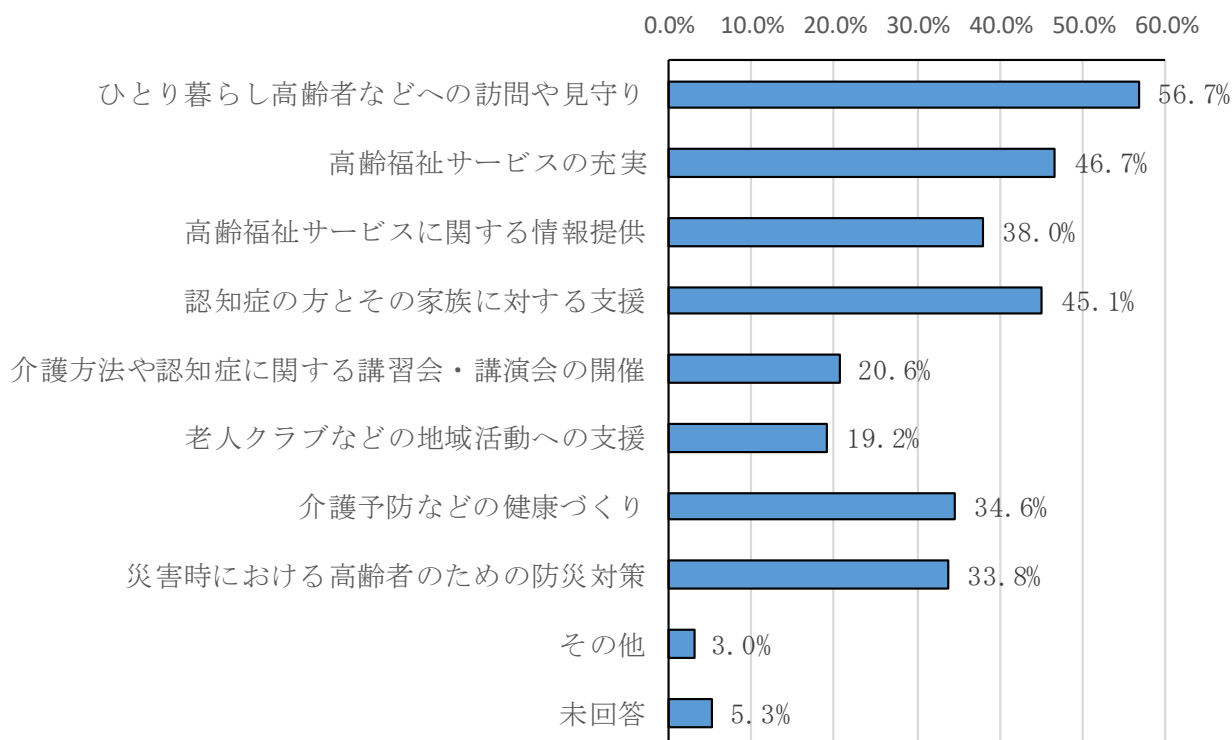


「高齢者の参加・活躍できる場としてどのようなものがあると思いますか」については、「地域でのボランティア活動」と回答された方が 53.8%と一番多く、「町内会や老人クラブへの加入」42.0%、「シルバー人材センターやNPO法人の活動への従事」39.3%、「お祭りなどの地域行事への参加・協力」36.7%の順でした。

「その他」では、「子育て世代への支援、相談相手」、「登下校の見守り」、「認知症カフェ」などの回答がありました。

7) 高齢者が安心して暮らせるまちづくりに今後力を入れて取り組むべきこと

問 29 中村区の高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)



「中村区の高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて、今後力を入れて取り組んでほしい、または取り組むべきと思われることは何ですか」については、「ひとり暮らし高齢者などへの訪問や見守り」と回答された方が 56.7%と一番多く、「高齢福祉サービスの充実」46.7%、「認知症の方とその家族に対する支援」45.1%、「高齢福祉サービスに関する情報提供」38.0%、「介護予防などの健康づくり」34.6%、「災害時における高齢者のための防災対策」33.8%、「介護方法や認知症に関する講習会・講演会の開催」20.6%、「老人クラブなどの地域活動への支援」19.2%の順でした。

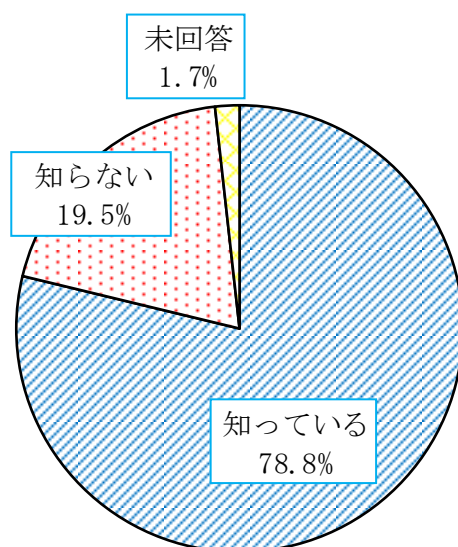
「その他」では、「筋トレ等を含む、高齢者でも運動ができる施設」、「減税など経済的負担の減少」、「行政サービスの手段がスマホに頼りすぎている」などの回答がありました。

○中村区では障害者が安心して暮らせるまちづくりのために、障害者に対する理解を深めるための啓発活動に取り組んでいます。

8) 「ヘルプマーク」の認知

問 30 あなたは、内部障害や難病の方を始め、援助や配慮を必要としていることが外見からわからない方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくするための「ヘルプマーク」※を知っていますか。(1つだけ○)

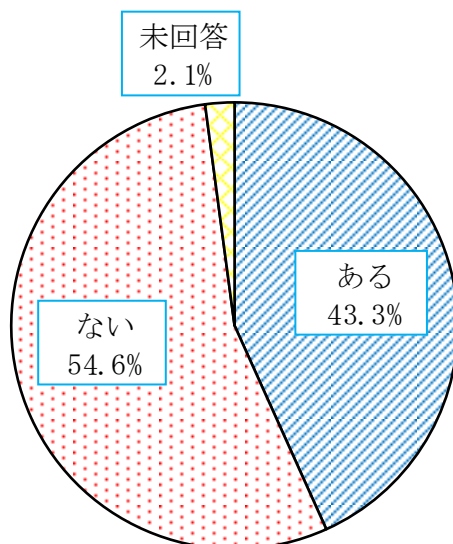
※ ヘルプマーク



「内部障害や難病の方を始め、援助や配慮を必要としていることが外見からわからない方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくするための「ヘルプマーク」を知っていますか」という質問に対して、「知っている」と回答された方が 78.8%と多く 8 割程を占め、「知らない」と回答された方は 19.5%となっています。

9) 困っている障害者への援助経験

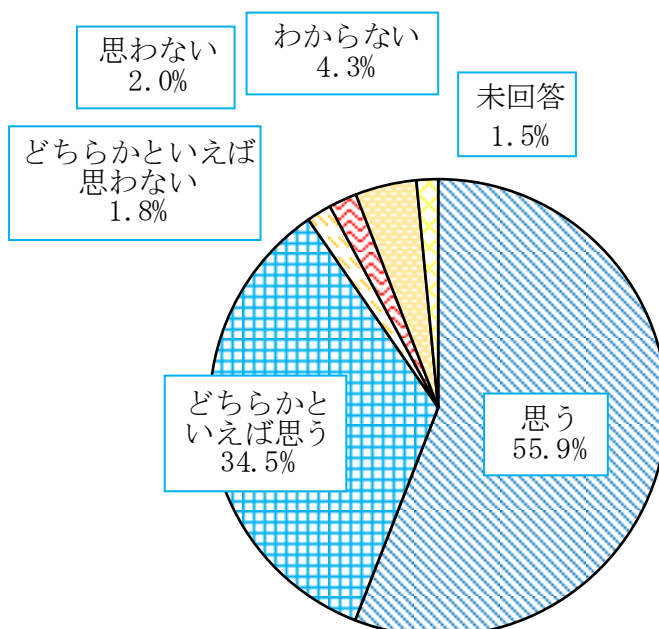
問 31 あなたは、今までに困っている障害のある方を見かけたときに、声をかけたり、手助けをしたことがありますか。(1つだけ○)



「今までに困っている障害のある方を見かけたときに、声をかけたり、手助けをしたことがありますか」という質問に対して、「ある」と回答された方が 43.3%と 4 割強であり、「ない」と回答された方が 54.6%と半数以上を占めました。

10) 困っている障害者への援助意向

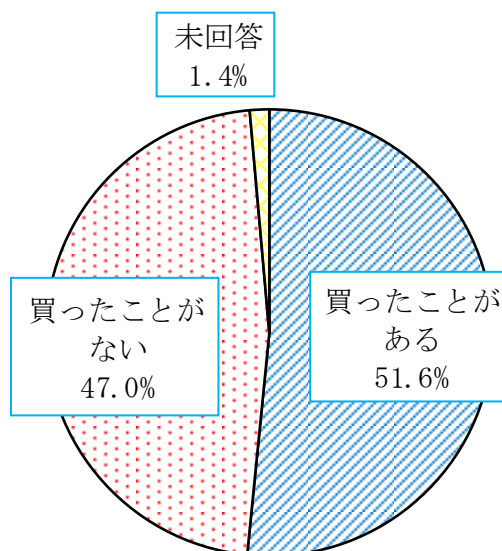
問32 あなたは、今後、困っている障害のある方を見かけたときに、声をかけたり、手助けをしようと思いますか。(1つだけ○)



「今後、困っている障害のある方を見かけたときに、声をかけたり、手助けをしようと思いますか」という質問に対して、「思う」と回答された方が55.9%で一番多くなっており、「どちらかといえば思う」34.5%を合わせた援助意向がある方は90.4%と9割以上を占めています。一方、「思わない」2.0%、「どちらかといえば思わない」合わせた援助意向がない方は3.8%と少なくなっています。また、「わからない」と回答された方は4.3%でした。

1 1) 障害者施設などの製造品の購入経験

問 33 あなたは、今までに障害者施設などで作られた製品（手芸品、パンなど）を買ったことがありますか。（1つだけ○）



「今までに障害者施設などで作られた製品（手芸品、パンなど）を買ったことがありますか」という質問に対して、「買ったことがある」と回答された方が 51.6%と過半数を占めており、「買ったことがない」と回答された方は 47.0%となっています。

(3) 「魅力と活力にみちた、愛着を感じるまち」の取り組みに関連してお聞きします。

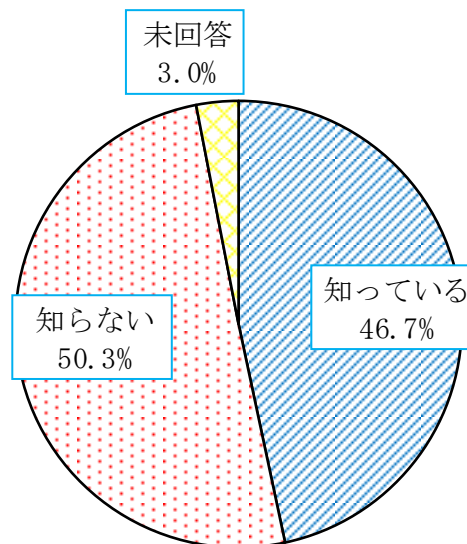
○中村区では「武将の生誕地中村」を全国に発信し、観光客の誘引、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成に取り組んでいます。

1) 武将観光ロードの認知

問 34 あなたは、武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」(名古屋駅から、中村公園までのルート)(以下 太閤秀吉功路)を知っていますか。(1つだけ○)

※ 武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」

戦国一の大出世を果たした豊臣秀吉は、名古屋市中村区で生まれ、地元の誇りとして親しまれています。名古屋駅から秀吉の生誕地の石碑(豊公誕生之地碑)が立つ中村公園までの道のりを「太閤秀吉功路」と命名。道標として秀吉の出世物語が描かれた、「太閤秀吉モニュメント」を設置しています。



「武将観光ロード「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」(名古屋駅から、中村公園までのルート)を知っていますか」という質問に対して、「知っている」と回答された方が46.7%と半数弱であり、「知らない」と回答された方が50.3%と半数を占めています。

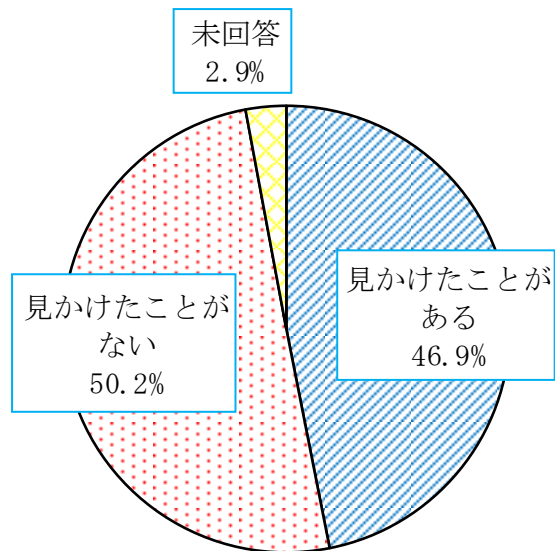
2) 太閤秀吉モニュメントとの遭遇経験

問 35 あなたは、太閤秀吉功路上に「太閤秀吉モニュメント」が設置されているのを見かけたことがありますか。(1つだけ○)

※太閤秀吉モニュメント

江戸時代に流行した「絵本太閤記」の挿絵をもとに、豊臣秀吉が生まれてから天下統一を果たすまでの大出世ストーリーが描かれたモニュメントを設置しています。

(令和4年2月に全30基設置完了)

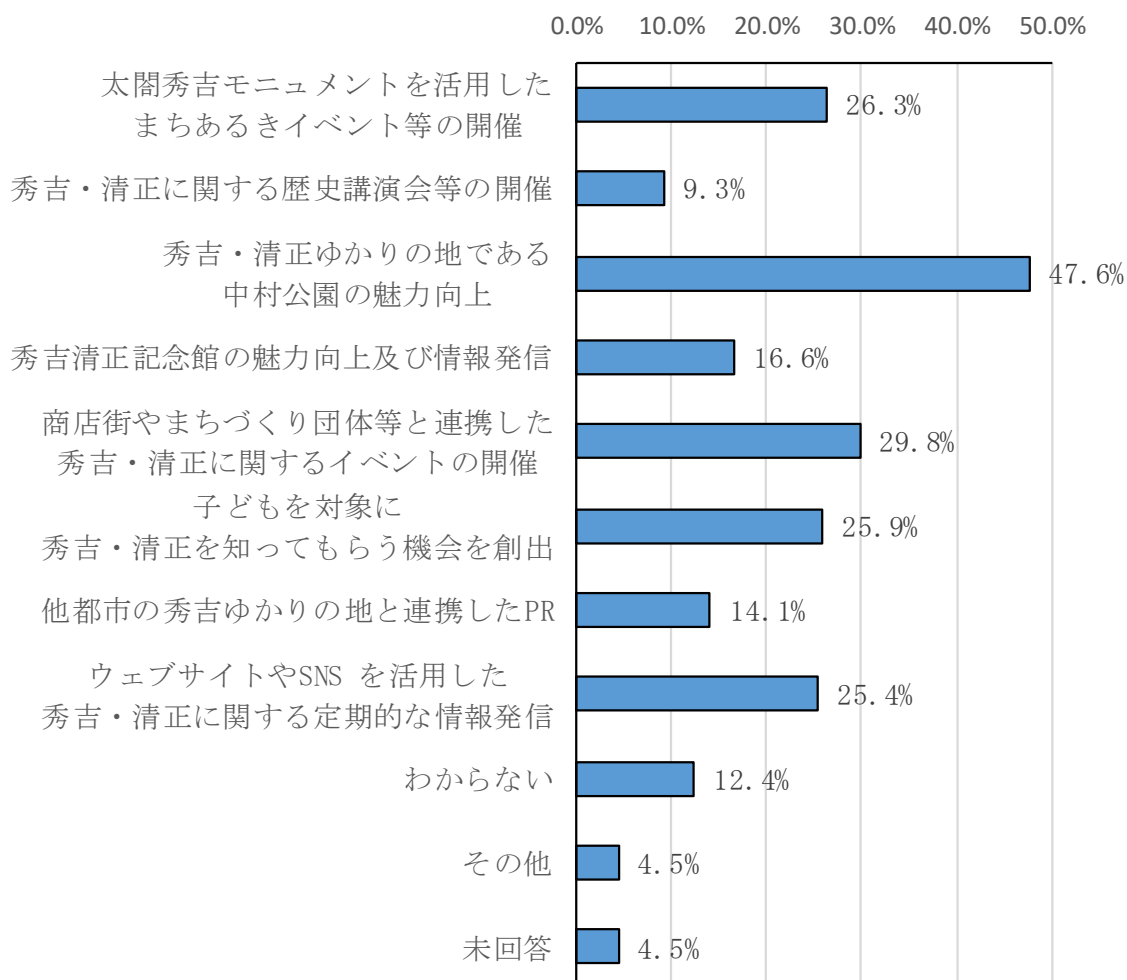


「太閤秀吉功路上に「太閤秀吉モニュメント」が設置されているのを見かけたことがありますか」という質問に対して、「見かけたことがある」と回答された方が46.9%と半数弱であり、「見かけたことがない」と回答された方が50.2%と半数を占めています。

前問の「武将観光ロードの認知」と、ほぼ同様の結果となっています。

3) 「武将の生誕地中村」の周知、区民の愛着等につなげるために必要な取り組み

問 36 「武将の生誕地中村」を多くの方に知ってもらい、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成につなげていくためには、こういった取り組みが必要だと思いますか。
(3つまで○)



「武将の生誕地中村」を多くの方に知ってもらい、地域の活性化、区民の愛着・誇りの醸成につなげていくためには、こういった取り組みが必要だと思いますか」については、「秀吉・清正ゆかりの地である中村公園の魅力向上」と回答された方が 47.6%と一番多く、「商店街やまちづくり団体等と連携した秀吉・清正に関するイベントの開催」29.8%、「太閤秀吉モニュメントを活用したまちあるきイベント等の開催」26.3%、「子どもを対象に秀吉・清正を知ってもらう機会を創出」25.9%、「ウェブサイトやSNSを活用した秀吉・清正に関する定期的な情報発信」25.4%、「秀吉清正記念館の魅力向上及び情報発信」16.6%、「他都市の秀吉ゆかりの地と連携したPR」14.1%、「秀吉・清正に関する歴史講演会等の開催」9.3%の順でした。

「その他」では、「大河ドラマ」、「九の市の活用」、「祭の実施」、「駐車場の拡充」などの回答がありました。

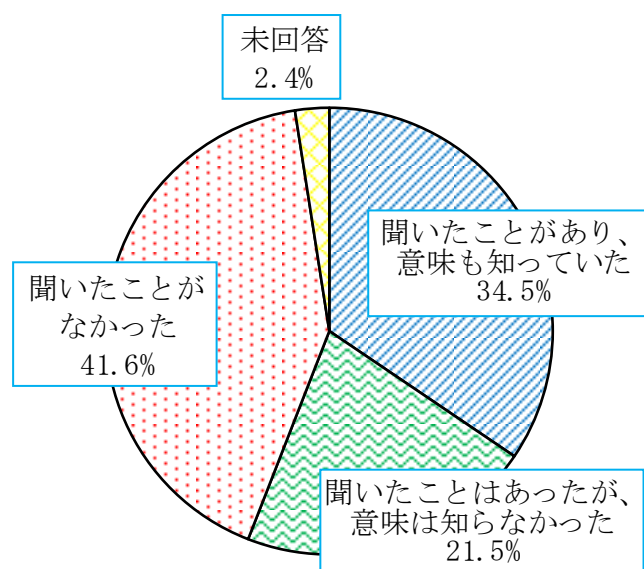
(4) 「身近で信頼される区役所づくり」の取り組みに関連してお聞きします。

○中村区では、外国人市民が急増する中、「多文化共生」を推進していきたいと考えております。

※多文化共生とは、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共にしあわせに生きていくことです。

1) 「多文化共生」という言葉の認知

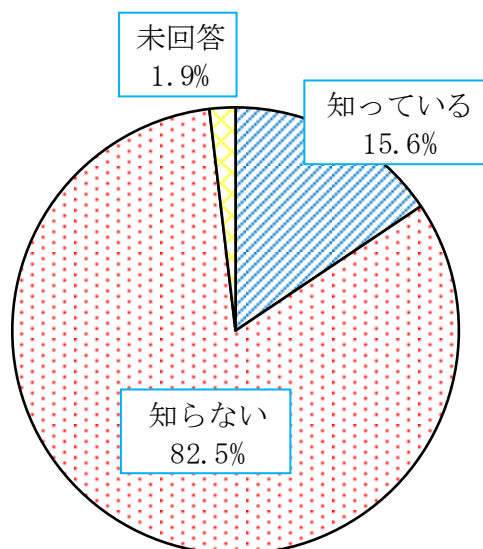
問 37 あなたは「多文化共生」という言葉を知っていましたか。(1つだけ○)



「多文化共生」という言葉を知っていましたか」という質問に対して、「聞いたことがあり、意味も知っていた」と回答された方が 34.5%であり、「聞いたことはあったが、意味は知らなかった」21.5%を合わせて 56.0%と 6割弱が聞いたことがあると回答されました。一方、「聞いたことがなかった」と回答された方は 41.6%でした。

2) 中村区役所の情報コーナーに外国人対応スタッフ配置の認知

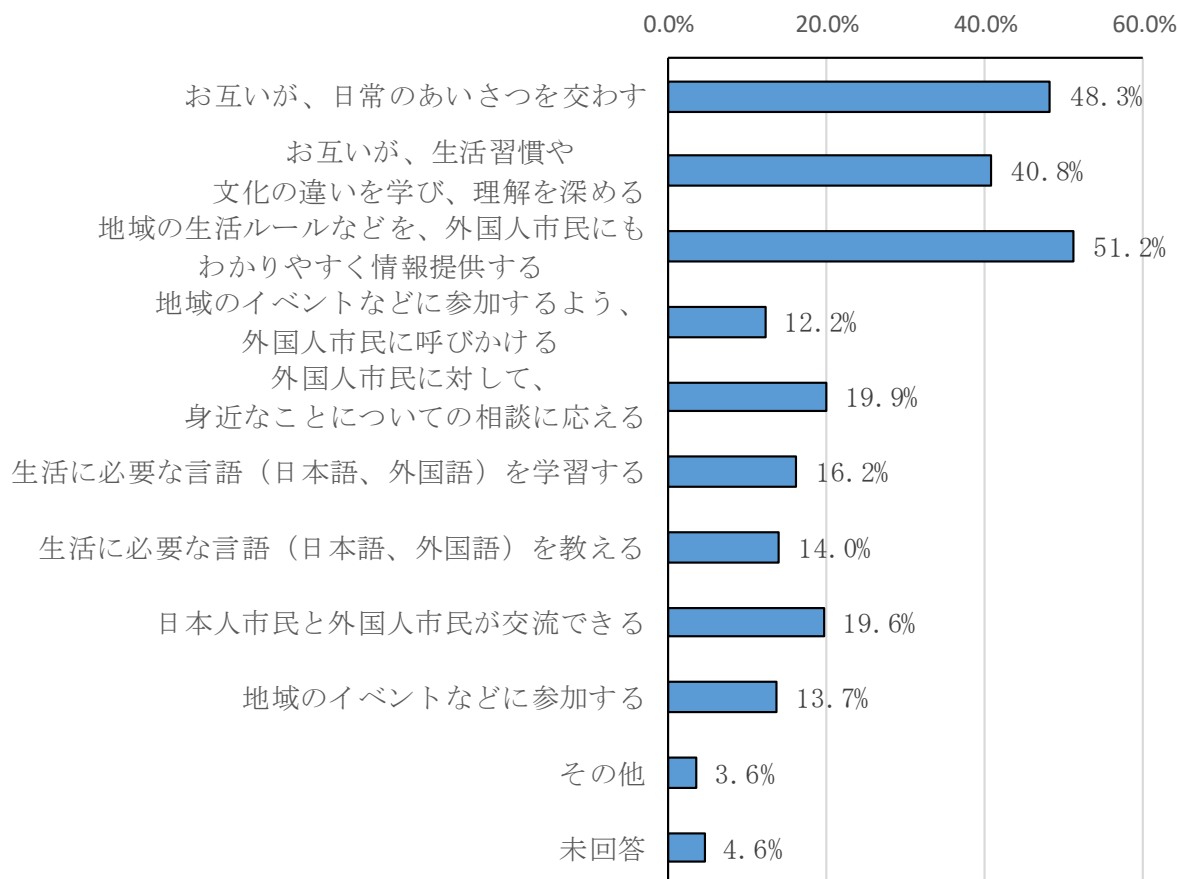
問 38 あなたは、中村区役所の1階情報コーナーにて中村区で増加率が高い外国人（ネパール人、ベトナム人）に対応できるスタッフを配置しているのを知っていますか。（1つだけ○）



「中村区役所の1階情報コーナーにて中村区で増加率が高い外国人（ネパール人、ベトナム人）に対応できるスタッフを配置しているのを知っていますか」という質問に対して、「知らない」と回答された方が82.5%と多く、8割強を占めています。一方、「知っている」と回答された方は15.6%と2割弱でした。

3) 多文化共生のまちづくり実現に、必要だと思う市民の取り組み

問 39 あなたは、多文化共生のまちづくりを実現するために、市民の取り組みとしてどのようなことが必要だと思いますか。(3つまで○)



「多文化共生のまちづくりを実現するために、市民の取り組みとしてどのようなことが必要だと思いますか」については、「地域の生活ルールなどを、外国人市民にもわかりやすく情報提供する」と回答された方が51.2%で一番多く、「お互いが、日常のあいさつを交わす」48.3%、「お互いが、生活習慣や文化の違いを学び、理解を深める」40.8%、が4割以上となっています。以下、「外国人市民に対して、身近なことについての相談に応える」19.9%、「日本人市民と外国人市民が交流できる」19.6%、「生活に必要な言語（日本語、外国語）を学習する」16.2%、「生活に必要な言語（日本語、外国語）を教える」14.0%、「地域のイベントなどに参加する」13.7%、「地域のイベントなどに参加するよう、外国人市民に呼びかける」12.2%の順でした。

「その他」では、「翻訳アプリ等を使ったイベントを実施」、「生活ルール、交通ルールなどの遵守」などの回答がありました。

5 その他

1) 中村区政全般や区役所について

問 40 中村区政全般や区役所についてお気づきの点やご意見などがございましたら、自由にお書きください。

「中村区政全般や区役所についてお気づきの点やご意見など」を自由回答形式でたずねたところ、下記のような 292 件のご意見等があげられました。

● 防犯、交通安全、地域のまちづくりに関するもの < 68 件 >

- ・公園は安全な遊び場でなければいけません。夜遅くまで大きな声で会話していたり、竹刀を持った人がベンチにずっと座っていたり、近寄りたくなる公園となっている場所が多々あります。パトロールをたまにもらおうと安心なので強化してほしい。
- ・西側（新幹線側）にも魅力的な商業施設がより充実していたら住みやすいと思う。
- ・秀吉、清正ゆかりの地として中村公園界隈を盛り上げようというの分かるが、中村区全体としても、活性化に繋がるよう考えてほしい。

● 区役所・保健センターの駐車場や庁舎に関するもの < 39 件 >

- ・中村区役所の移転による利便の向上。サービスの向上を期待しています。
- ・区役所内を散策できる展示物があると良いと思います。パンフレットはいっぱい置いてるようには思いましたが…入口付近にほしいです。目的の場所で用が済んだら脇目もふらず帰宅してしまいます。

● 区役所・保健センターの窓口対応に関するもの < 36 件 >

- ・以前（10～20 年前）と比較しずいぶんと改善・オープンになり利用者には大いに助かる。なお全般に待ち時間の短縮を図ってほしい。高齢者はネット利用が難しいが、時代とともに一層の普及に進み、窓口の混雑緩和を願いたい。
- ・近頃の区役所での対応は非常に丁寧でありがたいです。ただ、まだまだ無駄な動線があると思います。

● 区政運営に関するもの < 24 件 >

- ・中村区は名古屋市全域から見て治安が悪いというイメージが強いので、そのイメージを払拭していくような政策・対応を行政に望みます。遠い将来の子供たちのために。

● ごみや美化、動物に関するもの < 24 件 >

- ・ごみ捨てるのマナーの悪い所や、野良猫が増えており衛生面で心配です。
- ・道路の植栽がぼうぼうで手入れがされていないところが多いように思います。

● 子どもや育児に関するもの < 19 件 >

- ・子育てのサポートがとにかく少なく、困っている時に相談できる場所がない。知り合いが少ないと孤立しやすい状況です。他県に住んでいた時は住んでいる地域によって“マイ保健師”が担当制になって決まっており、子どもが何歳になっても気軽に相談できた。

● 名古屋市政に関するもの < 16 件 >

- ・HPが文字が多く見にくいです。調べたいものにたどり着くまでにもう少し目を引く見出しだとわかりやすいです。堅い印象です。(内容は分かりやすいです)

● 高齢者やその他福祉に関するもの < 14 件 >

- ・ひとり親家庭、一人暮らし高齢者、障害者等のきめ細かい支援を充実させてほしい。

● 交通手段に関するもの < 13 件 >

- ・区役所移転に伴う遠方地（従来より）へのアクセスをよくして頂くといい。

● 災害対策に関するもの < 9 件 >

- ・指定緊急避難場所の早めの解放。(以前早めに避難しようと考え近くの小学校に行ったら入れなかった)

● 生活保護やホームレスに関するもの < 1 件 >

● その他の意見 < 29 件 >